

種智院大学

平成25年度実施
認証評価結果に対する改善報告書
[日本高等教育評価機構]

平成30(2018)年7月
種智院大学

種智院大学
認証評価結果に対する改善報告書

平成 30 年 7 月 30 日

1. 大学名：種智院大学

2. 認証評価実施年度：平成 25 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1 学生の受入れ

仏教学科及び社会福祉学科の収容定員充足率が低く改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目 2-1 について

平成 24 年度に入学定員 55 名、編入学定員 10 名、収容定員 240 名となるよう学則変更を行ったが、認証評価を実施した平成 25 年度は過渡期であり、収容定員 250 名、在籍学生数 152 名、定員充足率 60.8%であった。

その後、平成 27 年度学則変更で編入学定員を削除。平成 28 年度に入学定員 30 名、収容定員 120 名の学則変更を実施し、定員充足率 100%を目指すこととした。

平成 30 年 5 月 1 日現在、収容定員 145 名に対し、在籍学生数は 105 名、定員充足率 72.4%である。

現実の在籍学生数に見合う収容定員に学則変更を実施してきたが、同時に学生募集の強化、中途退学者対策も行っている。

さらに、私立大学等経常費補助金に関して、A 区分（収容定員に対する在籍学生数の割合）の増減率がマイナス 50%（H25）からマイナス 22%（H29）に増加でき、単純には計算できないが、補助金額の加算につながるメリットを見込んでいる。

年度別	収容定員			在籍学生数			定員充足率
	人文学部	仏教学科	社会福祉学科	人文学部	仏教学科	社会福祉学科	人文学部
25 年度	250	130	120	152	90	62	60.8%
26 年度	245	130	115	134	77	57	54.6%
27 年度	230	125	105	137	81	56	59.5%
28 年度	195	105	90	121	72	49	62.0%
29 年度	170	90	80	121	72	49	71.1%
30 年度	145	75	70	105	69	36	72.4%
31 年度	120	60	60	-	-	-	-

種智院大学

(1) 具体的な学生募集対策

a. オープンキャンパスの強化

オープンキャンパス参加者の入学者への歩留まり率を高めるとともに、参加者数を増やし、獲得目標学生数を目指す。

学生アンケートによると多くの学生が大学選択の時期を入学前年度の2学期としている。その判断に影響力を与えるために6月、8月、9月のオープンキャンパスに重点をおき、大学案内に留まらず、公開講座や公開授業、シンポジウムを同時開催することで参加者増を図る。

特に福祉に興味がある高校生を対象として福祉系施設に就職した本学卒業生による体験談・相談会や認知症サポーター養成講座、子育て支援講座などを実施する。

b. 高校・短大・専門学校等訪問の充実

平成30年度は122校を教職員で訪問予定であるが、より緊密な関係性を構築するために精査し、重点校と最重点校に分類する。最重点校50校については複数回訪問する。

最重点校選定基準は以下のとおりである。

- i) 指定校
- ii) 直近5年間で入学者がいる高校
- iii) 福祉コースなど本学への入学者の存在が期待できる高校
- iv) 通信制高校

訪問にあたっては本学入学のメリットを1枚の用紙にまとめ、伝えるとともに、在学生在の場合には勉学状況など成長の様子を伝えられる資料を用意する。

c. 高大連携の推進

平成26年度から高校1校と連携し、大学での授業を年に6回程度行う。この高校からは1~2名の入学が想定されている。今後、同様の連携を毎年1校増やす。

d. ひとり親家庭へのアプローチ

本学ではひとり親家庭への入学金・授業料の半額減免制度がある。経済的に進学をあきらめている高校生・保護者にこの制度を知ってもらうため、各府県の母子寡婦福祉会にアプローチし、広報を依頼する。

e. 同窓会、宗門関係者への訪問、電話による広報

同窓会の協力を得て、高校生がいる年代（40代~50代）の同窓生およそ200人に対して電話による広報を行う。

また、近隣寺院を訪問し、広報を行う。

f. シニア世代へのアプローチ

シニア世代向け雑誌への広告出稿を年2回行う。

g. インターネットメディアの強化

学生アンケートによると受験情報源として約3割の学生が「インターネット」と答えている。また、入学前に本学ホームページを閲覧した学生は7割

種智院大学

程となっており、インターネットメディアの参画強化が必要である。

特に本学に興味を持った高校生や社会人にプッシュ型で情報を伝えることが出来る Facebook（フェイスブック）や LINE（ライン）、Instagram（インスタグラム）などの SNS に情報配信を行いインターネットメディアの広報を継続、情報発信を強化する。

(2) 中途退学者対策

中途退学の防止対策としては、学生が抱える問題が放置されることのないように対応し、その問題の深刻化を防止する（原因の早期排除を行う）方策が重要である。

本学は、在学生数が少なく、ほぼ顔と名前が一致できる環境にある。これを利点ととらえ、全学生の個別面談を行う。全教職員の協力のもとに学生全員の面談を定期的に行い、その情報を元に「学生カルテ」を作成して、学生支援を行う上で必要な個人の情報を一元的に管理する。

この学生カルテによる対応を、学年進行上、途切れることなく、カウンセリング・学生相談や奨学金、就職指導等にもリンクさせることで、総合的で細やかな学生支援の仕組みを構築するため、内部的な調整（学籍簿・学生カード・在籍データとの兼合いからの位置づけや取扱いの検討）を進めている。

また、中途退学の原因として経済的困窮が一定程度の割合であげられることに関連して、経済支援体制をよりよく運営することが重要になる。現在は、学生数が少ないことに対し、本学独自の奨学金の種別および採用できる人数の割合・比率は、相対的に高いと言える。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目 2-1 の資料

- 【2-1-01】種智院大学 年度別学生定員・現員（各年度 5 月 1 日現在）
- 【2-1-02】公開講座案内「梵字 ほとけの文字を書く」
- 【2-1-03】平成 30 年度オープンキャンパス案内（昨年度のオープンキャンパス写真）
- 【2-1-04】種智院大学広報チラシ

種智院大学
認証評価結果に対する改善報告書

平成 30 年 7 月 30 日

1. 大学名：種智院大学

2. 認証評価実施年度：平成 25 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：3-1 経営の規律と誠実性

「進学・就職状況」のグラフや「主な進路先」のデータは公表されているが、学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 4 号で指定している卒業者数・進学者数・就職者数がホームページ上で公表されていないので、公表するよう改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目 3-1 について

改善を要する点として指摘された卒業者数については当該年度の 3 月 31 日現在、進学者数・就職者数については当該年度の翌 5 月 1 日現在のデータを、ホームページ上で公表している。

平成 29 年度の各データは、平成 30 年 7 月 1 日付けでホームページ上にアップし、トップページより「情報公開」のボタンをクリックすることで、学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 4 号で指定されている入学者数、収容定員及び在学生数のデータなどとともに、誰もが「学生データ」として見ることができる。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目 3-1 の資料

- 【3-4-01】種智院大学ホームページトップ
- 【3-4-02】種智院大学ホームページ「情報公開」
- 【3-4-03】平成 29 年度卒業者数（平成 30 年 3 月 31 日現在）
- 【3-4-04】平成 29 年度進学者数・就職者数（平成 30 年 5 月 1 日現在）

種智院大学
認証評価結果に対する改善報告書

平成 30 年 7 月 30 日

1. 大学名：種智院大学

2. 認証評価実施年度：平成 25 年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：4-2 自己点検・評価の誠実性

自己点検・評価報告書がホームページ上で公開されていないので、公開するよう改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目 4-2 について

改善を要する点として指摘された自己点検・評価報告書については平成 19 年度以降のデータを、ホームページ上で公開している。

平成 30 年 7 月 1 日現在、種智院大学ホームページより「情報公開」へと進む（又はトップページより「J I H E E」のロゴマークをクリックする）ことで、大学機関別認証評価報告書並びに自己点検評価書も同様に公開している。

また、日本高等教育評価機構ホームページ上の該当部分とリンクしている。

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目 4-2 の資料

【3-4-01】種智院大学ホームページトップ

【3-4-02】種智院大学ホームページ「情報公開」

【4-2-01】種智院大学ホームページ「自己点検・評価活動」

【4-2-02】日本高等教育評価機構ホームページ「評価結果一覧 平成 27 年度」

種智院大学

エビデンス（根拠資料）一覧

【2-1-01】	種智院大学 年度別学生定員・現員（各年度5月1日現在）
【2-1-02】	公開講座案内「梵字 ほとけの文字を書く」
【2-1-03】	平成30年度オープンキャンパス案内（昨年度のオープンキャンパス写真）
【2-1-04】	種智院大学広報チラシ
【3-4-01】	種智院大学ホームページ
【3-4-02】	種智院大学ホームページ「情報公開」
【3-4-03】	平成29年度卒業者数（平成30年3月31日現在）
【3-4-04】	平成29年度進学者数・就職者数（平成30年5月1日現在）
【4-2-01】	種智院大学ホームページ「自己点検・評価活動」
【4-2-02】	日本高等教育評価機構ホームページ「評価結果一覧 平成27年度」